

# 天王寺動物園・公園等を 取り巻く状況

## 天王寺動物園



# 天王寺公園全体の近況図

**凡例**

- 既存施設
- サービス施設 導入計画エリア
- サービス施設 導入可能エリア

簡易売店  
自動販売機  
(園内各所に配置)

**新世界ゲートエリア【H32】**

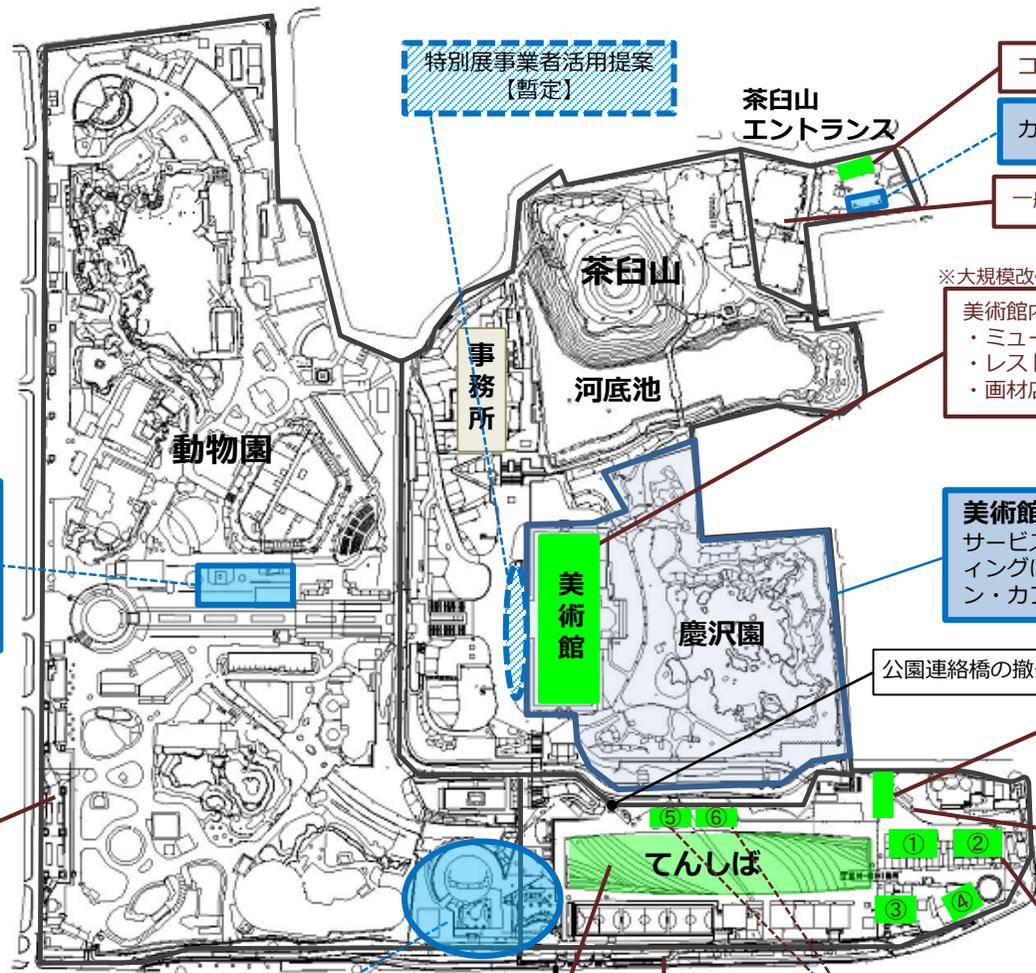
- 動物学習・休憩施設
- 飲食店舗
- 動物園グッズショップ

バス駐車場 (7台)

**てんしばゲートエリア【H31】**

- 公共的施設 (広場・園路・緑地等)
- 動物園グッズショップ
- 荷物預かり・乳母車貸出
- 新たな魅力施設 (店舗等)

特別展事業者活用提案  
(暫定)



茶臼山  
エントランス

コンビニ  
カフェ【H31】  
一般駐車場 (70台)

※大規模改修後の導入機能は今後検討

美術館内【現状】

- ミュージアムショップ
- レストラン (現在は空き状態)
- 画材店や文化財修理施設

事務所

茶臼山  
河底池

**美術館と慶沢園の一体的活用**

サービスウィング整備の検討 (サービスウィングは美術館のサービス機能 (レストラン・カフェ) + 収益施設)

公園連絡橋の撤去

観光案内所  
バス待合所  
ゲストハウス

バス駐車場 (4台)

①レストラン 2店舗  
②カフェ コンビニ  
③レストラン  
④カフェ

一般駐車場  
(地下・500台)

バス駐車場  
(9台)

⑤物販  
⑥レストラン



# 天王寺動物園ゲートエリア魅力向上事業の事業概要①

## 事業概要

民間事業者の柔軟かつ優れたアイデア・企画力・経営力を活かし、下記を一体的に実施する事業者を公募

- ① 新たな魅力機能の導入等によって、現在閉鎖している映像館・植物温室等を“てんしばゲートエリア”として、公園・動物園エリアの魅力を相乗させる新たな賑わい拠点として再整備する。
- ② 動物園内の飲食・物販・アメニティサービス等について、①と合わせて一の事業者に長期かつ包括的に委ねることで、戦略的な営業展開と投資を呼び込み、園内サービスの質や機能の抜本的な改善を図る。

### ②動物園エリア

(有料エリア：約11ha)

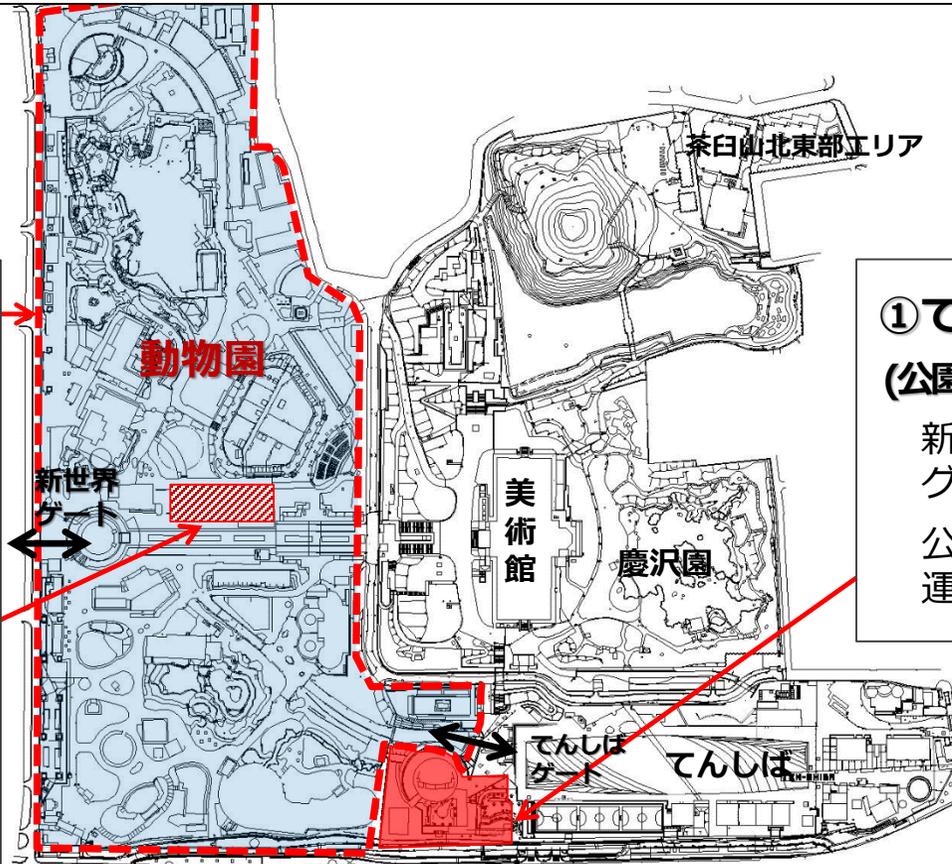
【動物園内一円】

キッチンカー・自動販売機・アメニティ等のサービス事業を包括的に実施

【新世界ゲートエリア】

市が整備する「動物学習・休憩施設内」にて、フードコート・グッズショップの運営

※内装・設備等の整備含む



### ①てんしばゲートエリア

(公園無料エリア：約0.5ha)

新たな魅力施設と動物園グッズショップ等の導入  
公園リニューアル整備・運営を実施



# 天王寺動物園ゲートエリア魅力向上事業の事業概要②

## 事業期間

ゲートエリアの運用開始日を  
起算日として20年間

## 契約スキーム

事業協定書及び、都市公園法に  
基づく設置・管理許可等

## 費用負担

- 施設整備・運営に係る費用は、原則民間負担
- てんしばゲートエリアの更地化（映像館等の撤去）  
費用は市が負担
- 動物学習・休憩施設は市が整備し、フードコート・グッズショップの店舗内装・  
設備等の整備は民間負担

## 大阪市への納付（公園使用料等）

### ①固定納付額（公園使用料）

### ②歩合（収益還元金）

動物園関連店舗（自販機除く）について、基準売上額（2.17億円／年）を超える売上に対する歩合（5%）



# サービス機能の改善事例と入園者数の推移

## 【飲食・物販等サービス機能の改善】



～H29.7 昔ながらの飲食スペース



H29.8～ プロポーザル方式の導入



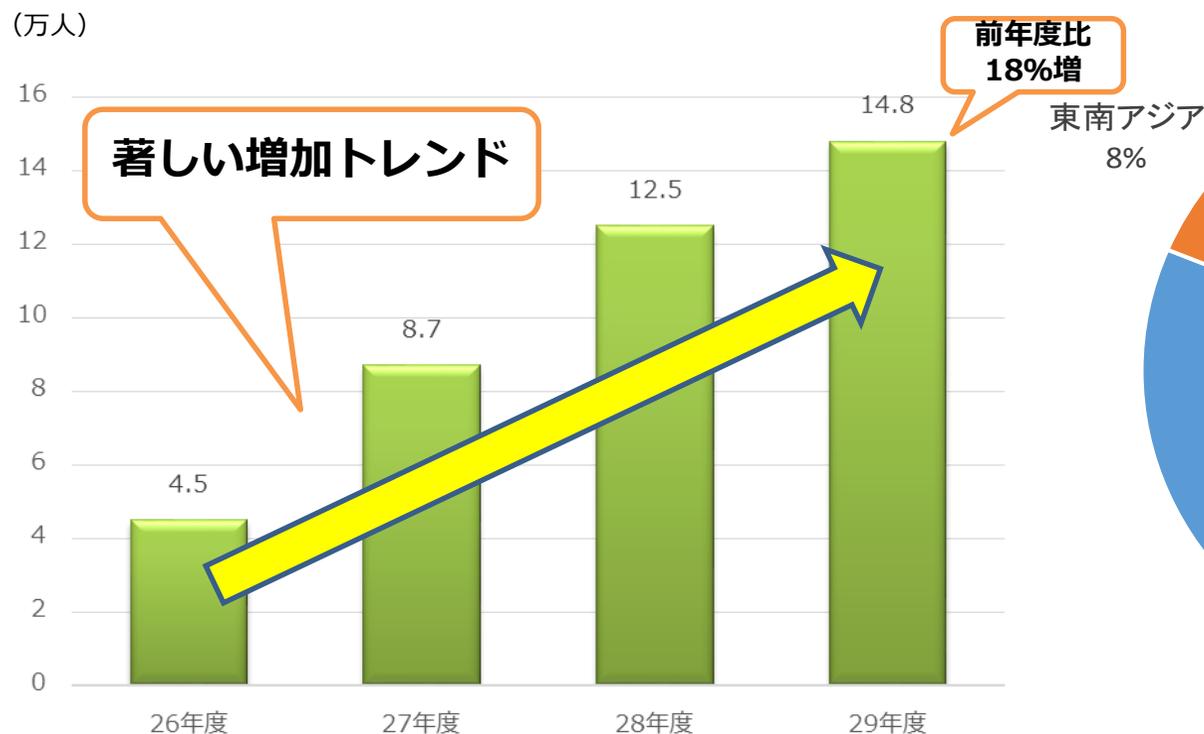
H31～ 新たな官民連携手法の導入（ゲートエリア魅力向上事業）

## 入園者数・公費負担率の推移

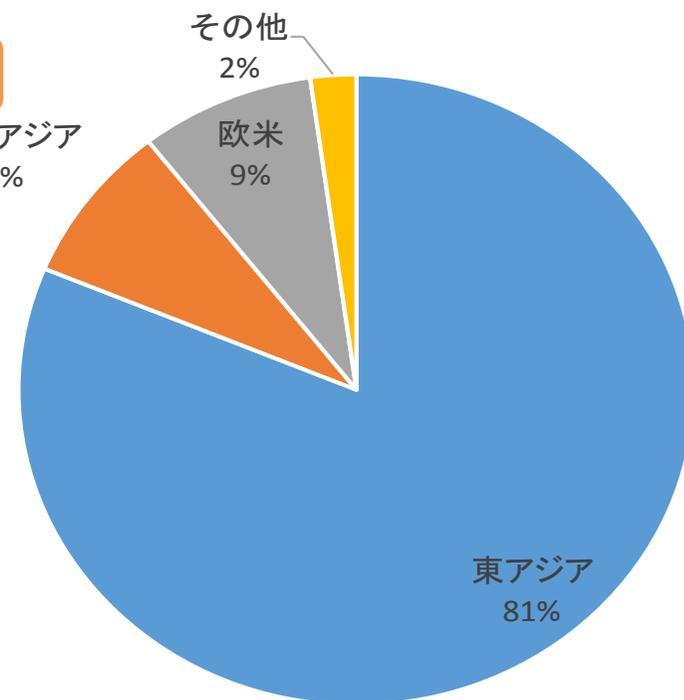


# 環境の変化 ～インバウンドの動向～

動物園の周遊パス利用入園者数の推移  
(※周遊パス利用者の大半が外国人であり、  
インバウンド動向の指標となる)

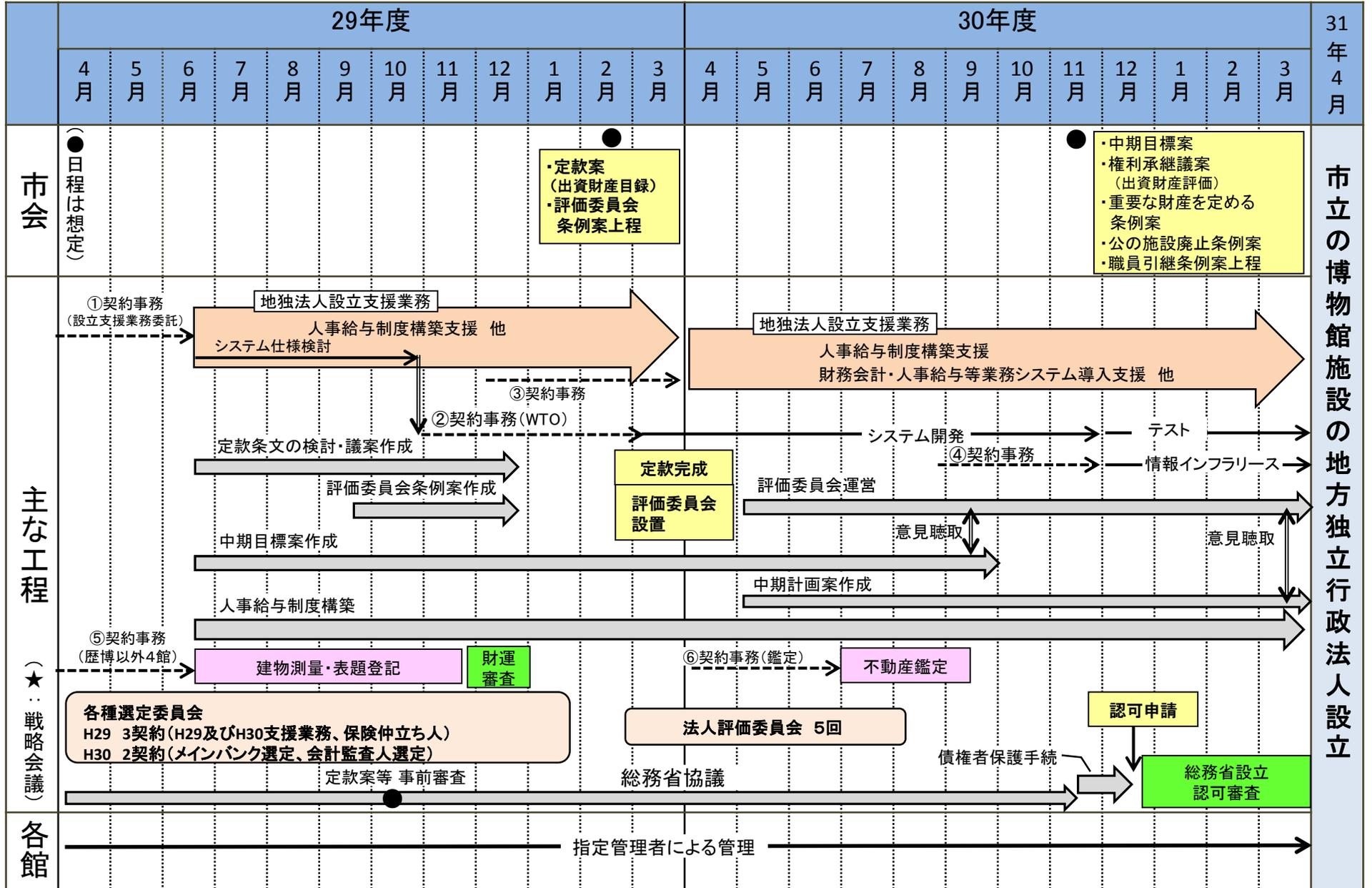


動物園の外国人来園者比率  
(28年度関西外語大調査より)



# 博物館施設の地方独立行政法人化スケジュール

※博物館施設の地方独立行政法人化に向けた基本プランより抜粋



## 博物館施設の地方独立行政法人化関連予算決議に際しての付帯決議

平成29年3月28日可決

博物館施設の地方独立行政法人化については、今後の制度設計に当たり、設立団体となる本市の役割と責任を十分に踏まえ、次のことに留意し、検討を進めること。

- 法人化後、学芸員をはじめとする職員が、安定的に確保できること。
- 運営費交付金は、市民サービスの向上とともに、学校教育や生涯学習の支援など社会教育施設としての役割が確実に果たせるよう、適切に措置すること。
- 館蔵品などの貴重な市民財産を引き続き確実に保全・継承すること。
- 法人化を進めるに当たり、現行の指定管理者と綿密に協議するとともに、対象施設で働く職員に対しても、十分な説明をすること。
- 新美術館の2021年度中の確実な開館に向け、必要な措置を講じること。